



タクシーがなくなった！

二地域居住している山梨市牧丘町もご多分に漏れず過疎化がすすんでいる。過疎化にもなって頭が痛い一つが交通の便、足の確保である▼3年程前になろうか、牧丘町で唯一のタクシー会社が店を閉じた。その2年程前には、いつも電話すると対応に出るおばさんの孫がUターンして社長になり、後継ぎができた、と町中で喜んでいた。ところがその新社長の元気がなく、変だなと思っていた矢先、会社をたたんでしまった。やむなく隣の塩山等のタクシーを予約して利用していたが、だんだん予約が難しくなり、しばらくすると予約を受けてくれるところがなくなってしまった▼基本的には私が車を運転して家内と二人で週末往復するが、私が土日に東京で所用があることも多く、日曜の場合、私だけ朝早く車で東京に戻り、家内は遅れて2千数百円でタクシーを利用し塩山からJRに乗って東京に戻るのが常。ところが牧丘から塩山に行くバスは1日に数本しかなく、塩山でJRとの接続は想定しておらず、時間ロスが大きい▼また土曜は、私がJR中央線で東京―塩山を往復することも少なくなく、東京でアルコールが入った時は、車を塩山に置いて自分で運転することもかなわない。塩山からタクシーを利用するしかないが、22時を過ぎても特急であれば、これまでは何台もタクシーが待っていて利用することができた。ところが先月のこと、1年ぶりぐらいに塩山でタクシーを利用しようとしたところ、1台もタクシーがない。たまたま息子が孫を連れて牧丘に遊びに来ており、息子が車で迎えに来てくれて救われた▼タクシーを日常的に使うことはないが、ないとどうしようもないことを痛感。よく高齢者がずいぶんとスピードを落として運転する車に出くわすが、理解できないでもない。

(土着菌)